

# 新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、本市行政に対し温かいご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年、本市では、鳥根県松江市との姉妹都市縁組や、海フェスタおのみちには期間中100万人を超える皆様にご来場いただくなど、交流の拡大と情報発信に取り組んでまいりました。

市制施行115年目を迎える今年、尾道に縁の林芙美子氏、小津安二郎氏の生誕110年を迎えます。数々の作品を通して"尾道"を見つめ直しながら、本市の歴史を彩る文化や景観を大切に伝えてまいります。

4月には向島認定こども園が開園いたします。子育てする家族を応援するとともに教育環境の充実を図り、就学前教育から学校教育までの一貫した"尾道の15年教育"を推進してまいります。

そして今秋には、県営上屋2号が港空間の賑わいを演出する拠点に生まれ変わる予定です。この新たな賑わいを市全域へ拡げるべく、自転車のまちに相応しい"おもてなしの心"で交流の拡大に努め、地域経済の活性化を図ってまいります。

こうした取り組みとともに、農業や漁業の担い手の育成、ものづくり技術の継承、メガソーラーなどの環境対策、市民の安全安心を保障する生活基盤の維持改修や防災対策、福祉・医療提供体制の維持継続など、市民の皆様と協働しながら積極的に推し進め、次代を担う子ども達が誇りに思えるふるさとづくりに全力を注いでまいりますので、本年も変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年一年が、皆様にとりまして幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

尾道市長 **平谷 祐宏**



# 年頭のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新年を迎え、お健やかに過ごしの  
ことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃は市議会の活動に対しまして、温かいご理解、ご協力を  
いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、12月には、衆議院議員総選挙が師  
走選挙として29年ぶりに行われました。日本の将来を担う新内閣  
には、当面する国の内外に山積した諸問題を一つ一つ解決して、  
希望が持てるような施策を展開していただくよう期待するもの  
であります。

市議会では、議会改革特別委員会を設置して、昨年からは、議会だよりの単  
独発行、1日1委員会の開催、一問一答方式の導入を行い、目に見える形での  
改革に取り組んできました。今後もより開かれた議会の実現を目指し、  
市議会の改革・活性化に引き続き取り組むとともに、市民の皆様のご意見、  
ご要望を十分にお聴きし、一層の努力を重ねてまいりますので、今後とも  
ご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

市の財政状況は、景気の持ち直しが見通せないまま、個人・法人市民税等  
税収が減少するなど、依然として厳しい状況が続いておりますが、限られた  
財源の中で効率的、効果的な諸施策が推進されるよう、議会として議論を  
重ね、市民全体の福祉の向上や市政の発展に、誠心誠意努力してまいり  
ます。

新春に臨み、市民の皆様にご支援、ご協力をお願い申し上げますととも  
に、本年が皆様にとりまして、ご健康で幸多き年であるようお祈り申し  
上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



尾道市議会議長 檀上 正光

